

## 【感染症一覧表】

\*意見書、登園届のダウンロードができます。



### ○保育園で予防すべき感染症

下記に示した感染症にかかった場合は出席停止となり、医師による「**意見書（証明書）**」を提出した上での登園となります。「意見書（証明書）」は園の用紙でも医者用の用紙でも構いません。

病名	症状	潜伏期間	登園停止期間
麻疹 (はしか)	38度以上の高熱、咳、鼻水、目の充血、目やにがみられる。一度下がる頃、頬の内側にコプリック斑（粟粒大の白い斑点）が出現する。一度下がった熱が再び高くなり、発疹が全身に広がる。	1～2週間	解熱した後、3日を経過するまで
風疹 (三日はしか)	赤色の発疹が耳の後ろや首から始まり、全身に広がり、約3日で消える。耳の後ろ、後頭部のリンパ腺腫脹が出現。	2～3週間	発疹が消失するまで
水痘 (水ぼうそう)	微熱とともに、首筋やお腹に赤い斑点ができる。斑点から丘疹、そして水疱になり、全身に広がる。頭皮や口腔内にもできる。	2～3週間	全ての発疹が痂皮化するまで
流行性耳下腺炎 (おたふく風邪)	耳下腺、顎下腺が腫れて痛みを伴う。腫れは、片方だけの場合もある。腫れは1週間程で消える。	2～3週間	腫れが出てから5日を経過するまで
百日咳	最初は咳の出る症状から始まり、徐々に咳がひどくなりヒューヒューと音をたてるようになる。夜間に悪化する。	7～10日	特有の咳がなくなるまで
咽頭結膜熱 (プール熱)	39度前後の発熱、咽頭痛、頭痛、目の充血、目やになどが出現する。	2～14日	主要症状がなくなった後2日を経過するまで
伝染性膿痂疹 (とびひ)	水疱やジュクジュクした湿疹ができ、かゆみがある。虫刺されやあせもをかき壊してしまい、広がることが多い。	2～10日	伝染のおそれなくなるまで
流行性角結膜炎 (はやり目)	目の充血、目やに、まぶたの腫れ、目がゴロゴロして痛んだり、かゆがたりする。	2～14日	伝染のおそれなくなるまで
手足口病	手のひら、足の裏、手足の指の腹、肘、膝、足の甲、口腔内などに小水疱ができる。(胸、腹、背にはできない) 発熱することもある。	3～6日	解熱後1日以上経過し普段の食事ができること
マイコプラズマ肺炎	咳、発熱、頭痛等の風邪症状がゆっくりと進行し特に、咳は徐々に激しくなる。	2～3週間	発熱や激しい咳が治まっていること

- ・上記の他に結核、百日咳、腸管出血性大腸菌感染症、髄膜炎菌性髄膜炎、急性出血性結膜炎も意見書が必要です。
- ・手足口病→東大和市では小中学校と統一して意見書で対応しています。

### ○その他の感染症

下記に示した感染症は意見書（証明書）は必要ありませんが、医師の診察は必ず受け登園・欠席は必ず医師の指示に従って下さい。保護者が記入する「**登園届**」を提出した上での登園となります。

病名	症状	潜伏期間	登園のめやす
伝染性紅斑 (りんご病)	軽い風邪症状が出現した後、頬が赤くなったり手足にも網目状の赤い発疹ができる。	1～2週間	全身状態が良いこと
溶連菌感染症	突然の発熱、咽頭痛が出現する。首、胸、手首、足首に細かい粟粒大の発疹が出る。	2～5日	抗菌薬内服後24～48時間経過していること
突発性発疹	38度以上の発熱の後、胸、腹、背中に鮮紅色の小さな発疹が出る。	約10日	解熱後1日以上経過し全身状態が良いこと
ウィルス性胃腸炎 (ノロ・ロタ等)	嘔吐、下痢、腹痛の出現。便は白黄色～白色調であることが多い。	1～3日 12～48時間	嘔吐・下痢等の症状が治まり、普段の食事ができること
ヘルパンギーナ	突然の高熱、咽頭痛が出現する。のどの奥に白い小さな水疱疹ができる。	3～6日	解熱後1日以上経過し普段の食事ができること
RSウイルス感染症	発熱、鼻水、咳、喘鳴、呼吸困難等の症状が出現する。	4～6日	重篤な呼吸器症状がなくなり全身状態が良いこと
帯状疱疹 (ヘルペス)	体の片側に帯状に小水疱が出現する。胸や背中、ひたい等に多くみられる。	不定	全ての発疹が痂皮化するまで
インフルエンザ	突然の高熱、頭痛、関節痛、全身倦怠感、咳、鼻水など。約1週間で軽快する。	1～4日	解熱後3日を経過しかつ発症から5日を経過するまで